

本当の自分と  
出会いにゆく物語

# 光の航跡

藤沢優月 著

「船は一人では動かされへん。  
だから、  
どんな立場であっても、  
どんなに短期間でも、  
仲間や」

「じゃあ、  
船の上で、待っとるよ」

「人はいつか、自分の人生に、  
船出しなければならぬよね。  
慣れた世界を飛び出して、  
人生を切りひらくことを、  
覚えなければならない」

「それなのに、  
言われたことしか  
できないなら、  
その船は沈没してしまう」

